

農学会「学生会員への学会等発表補助（国外）」対象科目

2020（令和2）年 7月

補助対象活動：国外の学会における農学に関わる発表

補助上限額：上限10万円（国外）

科目	補助対象	根拠資料
交通費	公共交通機関（航空機、鉄道、バス）の実費 ※規定額以内とする（算出基準については下記参照） ※航空機利用の場合はエコノミークラス・割引航空券の実費	■領収書 ※航空機利用の場合は搭乗券の半券及びフライトスケジュールも必要
宿泊費	領収書に基づき実費 ※上限は海外旅費規程に基づく（その他地域 12,000円/甲地域 16,000円/指定地域 18,000 円/泊を上限とする）	■領収書 （宛名が申請者本人のもの）
参加登録費	実費 ※参加登録に際する条件（学会費の納付が必須、学会費納付により割引がある）に付随する費用については補助対象外とする	■領収書 ■明細がわかる実施要項
海外旅行保険	海外発表の場合は必ず保険に加入のこと	■領収書

交通費の算出基準

- 交通費は、大学または現住所の最寄り駅を出発地とし、学会開催地の最寄り駅を目的地として、もっとも経済的かつ合理的な経路及び方法によって農学会にて計算する。
- 鉄道賃の支給は、次の区分による。
 - （1）鉄道賃は旅客運賃、急行料金（特別急行料金を含む）及び座席指定料金とする。
 - （2）急行料金（特別急行料金を含む）及び座席指定料金は目的地までの列車による総移動距離が片道100km 以上の場合に算定する。
 - （3）特別車両料金（グリーン車料金）は、算定しない。
- 航空賃の額は、エコノミークラス（プレミアムエコノミーなどを除く）の運賃を上限とし、実際に支払った運賃を算定する。
航空賃の請求にあたっては、当該運賃の領収書、搭乗券の半券及びフライトスケジュールを添付すること。
- 交通費を計算する際、次の各号のいずれかに該当する場合は、その該当する部分の旅費は算定しない。
 - （1）経路と通学定期区間が重複する場合（重複する部分のみ支給対象外）。
 - （2）他の経費から旅費等の補助金が支給された場合。
 - （3）起点駅から学会開催会場までを基本とし、大きく逸脱した経路の場合。
- パック料金等を利用の場合は、実際に支払った運賃を算定する。ただし、交通費及び宿泊費の内訳を示す証憑類または別個に購入するよりも安価であることを証明できる書類を提出すること。

その他注意事項

海外旅行保険に加入すること。（クレジットカード付帯の旅行保険は、治療・救援の補償額が低く、迅速な対応ができないこと、救援者費用を適応される人数が少ない等の制限があります。原則としてクレジットカード付帯の旅行保険ではなく、保険会社の提供する旅行保険に加入してください。）